

奈良県における保育士のキャリアパス

■ 多様な担い手による子育て人材の確保に向けた研修体系と認定制度(イメージ)

1. 現状と課題

平成25年度に行った「奈良県保育士実態調査」においても、県内の約7割の施設において、保育士の確保が困難であると回答しており、保育ニーズが高まる中で、保育士等子育て人材の確保が喫緊の課題となっている。

2. 目的

保育士が自らキャリアパスの構築に取り組むことを通じて、自らの目標・理想像を明確にし、仕事に対するモチベーションを向上させることで、保育士の定着促進を図る。

3. 取組内容

① キャリア認定制度の創設

保育士自らによるキャリアパス構築の支援のため、実務経験や研修受講を要件に、保育士のキャリアを認定する制度(認定保育士)を創設する。

② 体系化された研修の実施

キャリア認定制度の創設に伴い、県内で行われる保育の各分野の研修について体系化を行い、県と各保育団体が協働して、計画的に実施する。

